

国際交流員マシアスのコラム

●陸の街道、川の街道



皆さん、ドイツの有名な観光名所といえば、どこを思い浮かべますか？ノイシュヴァンシュタイン城、ケルン大聖堂、ブランデンブルク門などいろいろありますが、ロマンチック街道を思い浮かべた方もいたと思います。

ドイツでは、あるテーマに沿って名所を結んだルートが観光街道として設けられています。その数、なんと、150以上です！

ロマンチック街道はそのうちの一つです。日本で発行されたドイツ観光ガイドブックにも紹介されているので、知っている方もたくさんいるかもしれませんね。

この街道沿いには、絵本に出てくるような中世の街並みやお城が点在していて、歩いているとロマンチックな気分を満たされています。

ところで、このロマンチック街道の近くには、ドナウ川の支流レヒ川が流れています。

皆さんは、ドイツの川といえばどのようなイメージを思い浮かべますか？日本の川は川幅が狭く、流れが急なところが多いですが、



ドイツでは川幅が広く、流れが緩やかです。

右の写真を見てわかるように、大きな船が上流まで入っているの、ドイツは昔から船による貿易が内陸でも盛んに行われてきました。

川岸近くに中世の古城が今でもたくさん残っています。当時は、川を通る船から税金を集めるための関所として建てられたそうです。このことから、船がたくさん通

行していたことがわかりますね。川も、人や物がたくさん行き来する街道としての役割を担っていたということですね。

水陸両方の街道によって経済や文化が発展し、今のドイツが形作られてきたのだと思います。

一方、日本では、栃木県内でも江戸時代は河川舟運があったそうですが、現在は陸上交通がほとんどですね。

ドイツと日本の「川の街道」は川の流れ方、川幅、船の大型化などのさまざまな要因によって、大きく異なります。

川の流れ方一つをとっても、その国の形に影響を与えることがよくわかりますね。



国際交流員マシアスによるママパ.Englishサロン

国際交流協会では、子ども連れの方でも気軽に参加いただける英会話サロンを毎月開催しています。

国際交流員のマシアスさんと一緒に、遊びながら気軽に英会話を楽しんでみませんか？もちろん、大人の方のみの参加もOKです。子ども好きの方や外国人の方も大歓迎です！

■日時

①5月10日(木)

午前10時～11時

②5月24日(木)

午前10時～11時

■場所

薬師寺コミュニティセンター

■参加費

無料

ただし参加者は国際交流協会に入会していただきます。

年会費1,000円

■定員

10名

■申し込み・問い合わせ先

下野市国際交流協会事務局

(市民協働推進課内)

☎(32)88887

PC・スマホ市ホームページ



■人口と世帯 (3月1日現在)

人口/60,283人(-31)、男性/29,935人(-19)、女性/30,348人(-12)、世帯数/23,741世帯(+14)

広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアを募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課☎0285(32)8886情報広報グループまでご連絡ください。

TAKE FREE

